柿崎区地域協議会の活動報告

(1) みんなの保育園を考える会

○委員長:小山 慶

委 員:岩野秀樹、薄波清美、貝谷雅子、白井一夫、武田正教、吉村 正

○主な活動

内容

• 令和 5 年 2 月 21 日

町内会長及び各保育園保護者会役員へ「柿崎区内の保育園の今後のあり方」 に関する意見書提出及び意見書の内容を周知

• 令和 5 年 3 月 15 日

上越市へ「柿崎区内の保育園の今後のあり方」に関する意見書を提出

・上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会を開催

令和5年6月26日:柿崎第一保育園保護者会役員

令和5年6月27日:柿崎第二保育園保護者会役員

令和5年7月4日:上下浜保育園保護者

令和5年7月5日:下黒川保育園保護者

令和5年7月26日:柿崎第一保育園保護者

令和5年8月1日:柿崎第二保育園保護者

・上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会 (第2回目) を開催

令和5年11月28日:柿崎第二保育園保護者

令和5年12月1日:上下浜保育園保護者、下黒川保育園保護者

令和5年12月5日:柿崎第一保育園保護者

・上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会 (第3回目) を開催

令和6年2月19日:柿崎第一保育園保護者

令和6年2月22日:柿崎第二保育園保護者、下黒川保育園保護者

令和6年2月26日(予定):上下浜保育園保護者

(2) 柿崎空き家活かそうプロジェクト

◎委員長:蓑輪和彦

委 員:片桐宏樹、片桐 充、小出祥世、中村 誠、吉井一寛

○プロジェクト会議の開催等

	開催日	内 容
第 26 回	令和5年2月27日	・拠点整備の検討 ・プロジェクトの取りまとめの事前検討
第 27 回	令和5年3月27日	・拠点整備の検討

(前項の続き)

	開催日	内 容
第 28 回	令和5年 4月25日	・(仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立 準備説明会開催に向けた検討
第 29 回	令和5年 5月23日	・(仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立 準備説明会開催に向けた検討 ・第1回設立準備委員会開催に向けた検討
	令和5年 5月30日	・(仮称)かきざき空き家利活用推進協議会設立 準備説明会を開催
	令和5年 6月16日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 第1回 設立準備委員会を開催
第 30 回	令和5年 6月29日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 令和6年度予算及び令和6年度事業、会則の検討
	令和5年7月31日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 第2回 設立準備委員会を開催
第 31 回	令和5年8月17日	・第2回設立準備委員会における課題の整理・会員募集、協賛金のお願いの文書及び設立趣意書の検討・第3回設立準備委員会開催に向けた検討・地域独自の予算事業提案書の内容の検討
	令和5年 8月31日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 第3回 設立準備委員会を開催
第 32 回	令和5年 9月15日	・第3回設立準備委員会における課題の整理・地域独自の予算事業提案書の内容の検討・会員及び協賛金の募集方法の検討
	令和 5 年 10 月 16 日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 第4回 設立準備委員会を開催
第 33 回	令和5年11月30日	・会員及び協賛の申込状況と今後の対応の検討 ・第5回設立準備委員会開催に向けた検討
	令和6年 1月15日	・(仮称)かきざき空き家利活用協議会 第5回 設立準備委員会を開催
第 34 回	令和6年2月6日	・会員及び協賛の申込状況と今後の対応の検討 ・役員の選任 ・設立総会の進め方と役割分担、会場レイアウト の検討 ・まちづくりフォーラムにおける活動報告の 検討
	令和6年2月14日	・かきざき空き家利活用協議会設立総会を開催
第 35 回	令和 6 年 2 月 29 日 (予定)	・かきざき空き家利活用協議会 第1回理事会 開催に向けた検討

3 明日へつなぐ事業検討委員会

◎委員長:小出祥世

委 員:岩野秀樹、薄波清美、貝谷雅子、片桐宏樹、片桐 充、小山 慶、

白井一夫、武田正教、吉村 正

	開催日	内容
第1回	令和5年 5月15日	・提案事業の確認及び受け皿団体の検討
第2回	令和5年 6月19日	・提案事業の受け皿団体の検討 ・今後の進め方の検討
第3回	令和5年 8月22日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
第4回	令和5年10月17日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
第5回	令和5年12月19日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
	令和6年 1月19日	・里山イノベーション研究会(浦川原区)を視察
第6回	令和6年 2月20日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討

【柿崎区地域協議会】

まちづくりフォーラム

みんなの保育園を考える会

令和6年2月25日 まちづくりフォーラム

1

「みんなの保育園を考える会」を立上げ 将来的な保育園のあり方について協議

- ▶ 前期からの懸案事項を引継ぎ協議
- ・ 柿崎区には現在、柿崎第一保育園、柿崎第二保育園、上下浜保育園、下黒川保育園の4保育園が配置されている。
- ▶ 4保育園とも建設から37年以上が経過し施設の老朽化が進み、園児数も年々減少し定員割れをしている。
- ▶ 核家族化や共働きによる家庭環境の変化、勤務体系の複雑化等により保育の ニーズも多様化してきている。
- ▶ 区内には0歳児の受け入れができない保育園や開園時間が異なる保育園があり、 サービスに差が生じている。
- ▶ 区内の保育施設やサービスのあり方、子どもたちにとって望ましい保育環境の整備と保育サービスの充実を一番に考え、検討してきた。

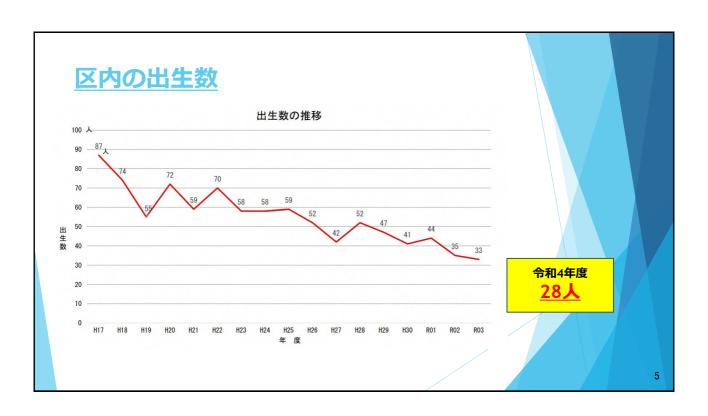
これまでの活動経過

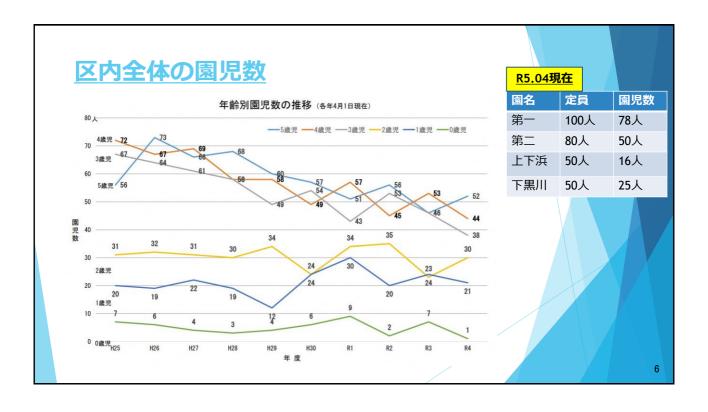
- ▶ 区内4保育園の現状の把握と今後の保育園のあり方を検討
- ▶ R4.4.15 保育課と保育園の整備方針を協議
- ▶ R4.6.4 区内4保育園、なおえつ保育園を視察し現状を確認
- ▶ R4.8.18 保育課と「上越市第4期保育園の再配置等に係る計画」策定に向け たスケジュールを協議
- ▶ R4.11.19 4保育園の保護者会役員との懇談会を実施
- ▶ R5.02.21 町内会長及び各保育園保護者会役員へ「柿崎区内の保育園の今後 の在り方」に関する意見書提出及び意見書の内容を周知
- ▶ R5.03.15 市へ「柿崎区内の保育園の今後の在り方」に関する意見書を提出
- ▶ R5.07~08 第1回上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会開催
- ▶ R5.11~12 第2回上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会開催
- R6.02 第3回上越市保育園の適正配置等に伴う意見交換会開催

3

R4.6. 4 区内4保育園の視察について

- ▶ 4保育園とも外壁や床の傷みが激しく、ホールや保育室、廊下、天井、外壁の 一部等、張り替えの修繕が行われていた。
- ▶ トイレは、和式から洋式への取り換えが進められているが、まだ和式トイレがある。和式トイレを初めて目にする子も多く、大切なトイレトレーニングに支障を来すおそれがある。
- ▶ 園児数が減少し、4保育園とも空き部屋が多く、保育室以外に使用されている。
- ▶ 上下浜保育園は、沐浴室がなく0歳児の受け入れができない。
- ▶ 園舎から海が見えたり、松林に囲まれていたり、園庭が広く山が近かったり自然環境が良い。





建築36年以上が経過し施設の老朽化が進んでいる

施	設	名	柿崎第	一保育園	柿崎第	二保育園	上下	兵保育園	下黒	川保育園	
所	在	地	柿崎区柿崎	5866-1	柿崎区柿崎	柿崎区柿崎7051-1 柞		柿崎区上下浜446		柿崎区下小野1509	
開	設年月	日	昭和30年4	月1日	昭和42年4	月1日	昭和49年4	月1日	昭和47年4	月1日	
建	築年	度	昭和57年度		昭和60年度		昭和48年度 昭和55年埠	築	昭和58年度		
建	物床面	積	築42年	1, 392. 00 m²	築39年	989. 57 m²		築51年	築41	年 398. 91 ㎡	
建	築 構	造	鉄筋コンク 2階建	リート造	木造平屋造	i	木造平屋造	i	木造平屋造	Ė	
用	地 面	積		3, 199. 21 m²		3, 099. 63 m²		4, 804. 00 m²		2, 590. 65 m²	
施	設 状	況	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	
	保育的	Ĕ	6室	247. 64	5室	236. 70	5室	220, 25	4室	182. 16	
	遊戲的	Ĕ	2室	299. 90	1室	202.05	1室	149.06	1室	131. 25	
X	乳児을	Ĕ	1室	11.70	1室	16. 56	-	_	1室	13. 24	
分	ほふく	室	1室	54.00	1室	84.79	1室	59. 62	1室	39. 75	
	調乳設	備	1室	-	1室	-	1室	-	1室	_	
	沐浴設	備	1室	_	1室	_	-		1室	_	

R4.6. 4 なおえつ保育園の視察と比較

施	設 名	柿崎第·	一保育園	柿崎第.	二保育園	上下浜	保育園	下黒川	保育園	区内4保	育園合計	なおえ	つ保育園
所	在 地	柿崎区柿崎	5866-1	柿崎区柿崎	7051-1	柿崎区上下	浜446	柿崎区下小	野1509			西本町4丁	目17番6号
開	設年月日	昭和30年4月	18	昭和42年4月	18	昭和49年4月	1日	昭和47年4月	1日			平成31年4月	月1日
建	築 年 度	昭和57年度	新築	昭和60年度	新築	昭和48年度 昭和55年増		昭和58年度	新築			平成30年度	新築 (築3年)
施	設 状 況	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(m²)	数量	面積(㎡)
	保育室	6室	247.64	5室	236. 70	5室	220. 25	4室	182. 16	20室	886. 75	8室	453. 78
	遊戲室	2室	299.90	1室	202.05	1室	149.06	1室	131. 25	5室	782. 26	1室	312. 36
X	乳児室	1室	11.70	1室	16.56		-	1室	13. 24	3室	41.50	1室	55. 65
分	ほふく室	1室	54.00	1室	84. 79	1室	59.62	1室	39. 75	4室	238. 16	1室	175. 59
	調乳設備	1室	-	1室	-	1室	-	1室	-	4室	-	1室	
	沐浴設備	1室	-	1室	-	-	-	1室	-	3室	-	1室	
定	員	100	(80 /	(50 /	(·	50 /	(280	人	195	人
園	児 数	78		50人		16人		25		DE 4]現在	DE 4	月現在
	0歳児	1		0		0.7		0		K3.4/	力坎江	L	
	1歳児	10		8		1		2		16	9人	20)1人
	2歳児	17		11		2		0					
	3歳児	17		11		3		7		38		36	
	4歳児	16		9		6		13		44		52	
	5歳児	23		16		7		6		52		34	
園時	:曜日	7:30~	~19:00 ~17:00	7:30~	~19:00 ~17:00	8:00~	~18:30 ~12:00	8:00~	~18:30 ~12:00			7:00-	~19:00 ~19:00
間	日曜日·祝日		×		×		×		×			7:00-	~19:00
-	-時預かり		0		×		×		×				0
	極大ス		0	(0		0	(0				×
- E	育てひろば	(0		×		×		×				×

R4.11.19 懇談会アンケート結果

保育園のあり方に関するアンケート調査結果

■目 的

日 的 以 区内4保育園は老朽化が進み、園児数も年々減少し定員割れを起こしている。さら に、出生数も激減し、近い将来30人を切ると見込まれることから、柿崎区地域協議 会は今年1月に「みんなの保育園を考える会」を立ち上げ、視察や保育環境整備の検 封を続けてきた。今後、保護者の意見を基に柿崎区の保育園のあり方をまとめるた め、保護者会役員との懇談会においてアンケート調査を実施した。

■対象者

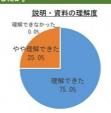
・保護者会役員及び懇談会代理出席者(回答率94.1%)

■実施日

- ・令和4年11月19日 (懇談会のなかで回答)
- ・継談会を欠席した役員は、11月22日~12月2日に保育園を通じて実施

Q 1 説明の内容、資料の内容をご理解いただけましたか。

	回答者数 (人)	割合 (%)
理解できた	24	75. 0
やや理解できた	8	25. 0
理解できなかった	0	0.0
計	32	100.0



9

懇談会のアンケート結果

Q2 保育園で最も必要なサービスは何ですか。3つ以内で順位をつけてください。

	1位回答者数	2位回答者数	3位回答者数
保育時間の拡大(早朝・延長)	9	4	3
休日保育の実施(日曜・祝日)		5	1
土曜日の開園時間の延長	4	1	2
一時預かりの実施		2	3
0歳児保育の実施		5	8
病児・病後児保育の実施	6	1	3
障害児保育の充実			1
育児相談の開催		1	1
英語、音楽等の時間の充実	1	4	1
保育士の配置の充実	4	1	3
給食費の無料化		2	4
通園バスの利便性向上	1		4
その他	1		

懇談会のアンケート結果

Q3 今後、区内4保育園のあり方をどう考えますか。

	回答者数 (人)	割合 (%)
現状のまま	4	12.5
4園を統合し新築	18	56. 2
その他	10	31.3
計	32	100.0

[その他の内容]

1 統合について

- ・出生数をみる限り、統合し新築するしかないと思う。
 ・初めに第一保育園、第二保育園に子どもたちをまとめてから新築は難しいのか。
 ・市議に伺ったところ、新築するお金が無いとのことだった。統合せざるを得ない状況なので、とりあえず第二保育園と上下浜保育園の2園に減らし、徐々に第二保育園園にしていけば良いと思う。
- ・少人数保育のように、個々の発達具合や特性等に寄り添える保育が充実できるのであれば、統合するにあたって心配はないかなと思う。 ・子どもが減っているので統合も悪いことではないが、デメリットや個児が増えることによってケガや事故が増えたりするのではないかと不安もある。
- ・各保育園の特色を出した運営を希望。子どもが少ないから、すぐに統合となるの は反対
- ・どちらでも構わないが、安心安全な立地、建物、手厚い保育をお願いする。 ・どちらとも言えない。 ・子どもが過ごしやすい環境であればどちらでも良い。



11

今までの活動経過

(R4)

統合に向け 意見書作成 (R4)

保護者

の理解

(R5)

町内会長

(地域)

の理解

(R5)

地域協議会

審議

(R5)

上越市へ

意見書提出

(R6)

上越市によ

る統合に向 けた意見交

換会の実施

保護者の皆さんと保育園の統合・再編を考える 【統合・再編や保育サービスについて】

- ▶ 移転先の候補として、自然災害を含めたリスクの危険性がある場所は心配である。
- ▶ 施設の老朽化を考えると、統合は必要である
- ▶ 4園を一度ではなく、段階的に2園ずつ統合する考えもある
- ▶ 統合には反対である
- ▶ 統合は現状を考えると仕方ない
- ▶ 園の特色ある園庭傾斜について、統合園でも築山のようなものを検討してほしい
- ▶ 園児数が増えることにより感染症リスクが心配である
- ▶ 区内が広いため通園を考慮したより良い場所を検討してほしい。
- ▶ 4園統合にあたり、他園との交流を行ってほしい
- 開園までのスケジュールを示してほしい。

13

保護者の皆さんと保育園の統合・再編を考える 【民間移管について】

- 民間移管には反対である
- ▶ 民間移管した場合、事業者のレベルにより運営に差が出るのではないか
- ▶ 民間移管は、何をもって決定するのか
- ▶ 民間移管は、開園するまでの期間に話し合いを重ねて決定することとなるのか
- ▶ 現在の保育環境がよい。先生が変わってもよくしてもらっており、それぞれの先生との触れ合いがあってとてもよい。民間移管した場合、先生の異動はあるのか
- ▶ 民間移管に対して不安の声が多くあったので、再度アンケートを行い保護者の不安要素を くみ取ってもらいたい

1.4

保護者の皆さんと保育園の統合・再編を考える 【新園建設候補地選定について】

- ▶ 移転先の候補として、自然災害を含めたリスクの危険性がある場所は心配である。
- ▶ 候補地の柿崎体育館は、国道8号との交差点の交通量が多くS字カーブで勾配もあり、直江津方面から来ると先が見づらく危険である
- ▶ 候補地は、馬正面から市道を使って送迎する保護者が多いと思うが、道路除雪はきちんとしてもらえるのか
- ▶ 旧運転免許センター跡地は使えないか。高台になっていて、子どもの安全を考えるとよい場所と考えるがどうか
- ▶ 柿崎体育館は、柿崎小学校のスクールバス乗降場所にもなっている。保育園を建設した場合、 どうなるのか

15

より良い統合へ向けて



- ▶ 上越市と保護者や地域とで協議し、より良い保育園づくりをサポート
- 子どもらが新しい保育園で、のびのびと楽しく過ごす顔が見れる事を今から楽しみにしている
- ▶ これからも、みんなの保育園を考える会は、より良い新園ができるよう 引き続き協力していきます

柿崎空き家活かそう プロジェクト

最終報告

柿崎の未来を担う「かきざき空き家利活用協議会」が 設立されました!

令和6年2月25日 まちづくりフォーラム

空き家プロジェクト委員会の結論



移住・定住者や交流人口を増やして、 地域を活性化するために、空き家の利 活用を促進する組織をつくろう!

空き家プロジェクトの立ち上げの経緯







人口減少

少子化

高齢化



地域問題解決のための働きかけとして、**空き家の利活用による** 地域活性化を目的としたプロジェクトの委員会を立ち上げる。

3

空き家プロジェクトの歩み





- ■令和2年10月29日(柿崎空き家活かそうプロジェクト委員会の立ち上げ)
 - ・空き家プロジェクト委員会の第1回会議の開催
- ■令和3年11月25日(プロジェクトの延長決定)
 - ・空き家プロジェクトの2年間延長の決定
- ■令和4年3月24日(プロジェクトの中間報告のまとめ)
 - ▶ 柿崎区内の空き家の実態を把握するための取組の検討
 - ➤ 行政に対する、空き家利活用に関する公的な支援制度の情報発信の提案
 - ➤ 空き家の利活用に関する様々な取組を行う拠点(組織)整備の検討

空き家プロジェクトの歩み

その2



- ■令和5年5月30日(組織設立の説明会)
 - (仮称) かきざき空き家利活用推進協議会 <u>設立準備説明会の</u>開催
- ■令和5年6月16日(協議会設立準備委員会 立ち上げ会議)
 - ・協議会設立準備委員会の第1回会議の開催
- ■令和6年1月15日(協議会設立準備委員会 最終会議)
 - ・協議会設立準備委員会の第5回会議(最終会議)の開催
- ■令和6年2月14日(協議会設立総会)
 - 協議会の設立総会の開催 → 協議会設立

5

空き家の利活用を促進する組織の概要

その1



- ■組織の正式な名称は?
 - 「かきざき空き家利活用協議会」です。
- ■協議会の事務所の所在地は?
 - 柿崎商工会館内です。
- ■協議会の目的は?
 - ・ 柿崎区内の空き家の利活用と区内への移住・定住 を促進することです。

空き家の利活用を促進する組織の概要

その2



■具体的に、どのようなことを行うのか?

- ①柿崎区内の空き家の調査を行い、空き家台帳を整備 します。
- ②空き家の売買・賃貸・リフォーム・解体の紹介を行います。
- ③空き家の診断、管理サービスの紹介を行います。
- ④空き家の相談会・空き家見学会を開催します。

7

空き家の利活用を促進する組織の概要

その3



- ⑤柿崎区内への移住・定住に関する情報の発信を行い ます。
- ⑥移住・定住体験ツアーの企画運営を行います。
- ⑦空き家の啓発及び柿崎区の魅力を紹介するセミナー や講演会の企画運営を行います。
- ⑧その他空き家利活用の促進のために必要な事業を行います。

^

空き家の利活用を促進する組織の概要

その4



■協議会は誰がどのように運営するのか?

- ・協議会の目的と事業に賛同する団体及び個人から 会員になってもらい、会員の中から選出された役 員による理事会と会員による総会で運営方針を決 めて運営します。
- ・ 運営の実務は事務局を設置して行います。
- ■会員はどれくらい集まったのか ?
 - 協議会が設立された2月14日時点で33会員と なっています。

9

空き家の利活用を促進する組織の概要の まとめ

➤ 組織の名称:かきざき空き家利活用協議会

➤ 協議会の設立年月日:令和6年2月14日

▶ 事業開始年月日:令和6年4月1日

▶ 事務所の所在地: 柿崎商工会館内

組織設立の目的:空き家の利活用と柿崎区内への移住・定住を促進

▶ 事業:空き家の売買・賃貸・リフォーム・解体の紹介、柿崎区内

への移住・定住に関する情報の発信等

終わりに

3年と4か月にわたり検討を重ねてきた空き家プロジェクトも、 おかげさまで、空き家の利活用を促進する協議会の設立というかた ちで最終的な結論を出して、まとめることができました。この間、 ご協力をいただきました関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

かきざき空き家利活用協議会は、いよいよ4月1日から事業を開始します。民間事業所、関係団体、町内会、総合事務所、そして地域の皆様からご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

柿崎空き家活かそうプロジェクト委員会

明日へつなぐ事業検討委員会の取組

○委員長:小出祥世

委 員:岩野秀樹、薄波清美、貝谷雅子、片桐宏樹、片桐 充、小山 慶、

白井一夫、武田正教、吉村 正

○検討委員会の開催等

	開催日	内 容
第1回	令和5年 5月15日	・提案事業の確認及び受け皿団体の検討
第2回	令和5年 6月19日	・提案事業の受け皿団体の検討 ・今後の進め方の検討
第3回	令和5年 8月22日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
第4回	令和5年10月17日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
第 5 回	令和5年12月19日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討
	令和6年 1月19日	・里山イノベーション研究会 (浦川原区) を視察
第 6 回	令和6年 2月20日	・令和7年度以降に向けた地域独自の予算事業の 検討

明日へつなぐ事業検討委員会 中間報告

「明日へつなぐ事業検討委員会」を立ち上げ、地域独自の予算事業の要求に向けて検討を始めました。

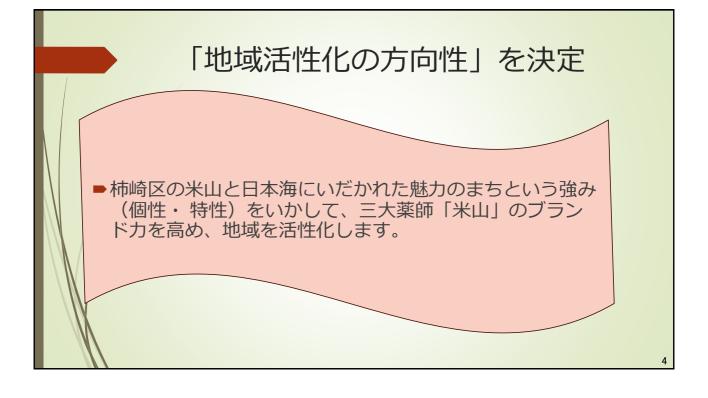
柿崎の「宝」を活かして、もっと柿崎を盛り上げましょう。来年だけでなく、 さらにその先に向けて、皆さんのアイディアと参加をお待ちしています。

令和6年2月25日 まちづくりフォーラム

「地域活性化の方向性」を地域協議会で検討しました。

第1回 令和4年10月18日	年内に2~3回の検討員会を実施し、年内中の案の作成を目指す。
第2回 令和4年11月15日	各委員からの提案を自然、史跡、産業、施設、交流、子育て、生活基盤の7つ に分類、整理した。
第3回 令和4年12月20日	「米山」「日本海」「夕日」等が柿崎区の宝、個性、強み、魅力(宝)である ことを確認。
第4回 令和5年1月17日	「米山」を核としたキーワードを出し、検討を行いたたき台を作成。
第5回 令和5年2月14日	活性化の方向性及び構成要素の素案を基に意見を出し合った。
第6回 令和5年3月14日	「地域活性化の方向性」決定。地域独自の予算事業につなげるため、あらたな 検討委員会の立ち上げを決定。





構成要素

- 1 発信
- ・米山・田んぼ・山からの景観、史跡などの魅力を「フォトコンテ スト」等、SNSを活用して広く 発信します。
- 2 交流・イベント
 - ・米山の豊かな自然を生かして、キャンプ、グランピング、サウナなど若者と交流できるイベントを企画します。
- ・伝統を大切に、「米山・柿崎」を掲げ、各地区のイベント、祭りなどの連携を推進します。
- 3 産業
 - 米山の豊かな水を生かした、山・里・海の地産品ブランドカを高め魅力をアピールします。
- 4 暮らし
 - ・米山と海に囲まれた自然の中で、子育て環境の充実、空き家の活用などを図ることで移住・定住 を促進します。
- 5 文化
 - ・米山を核に史跡や伝統文化を発掘・継承し、広く発信するとともに郷土愛を育てます。
- 6 「米山・柿崎」ブランド化
 - ・地域の活性化に取り組む旗印として「米山・柿崎」を掲げ、クラウドファンディング、企業の 参加等を促進し、柿崎区の自治力を高めます。
- ・米山・柿崎の親しみやすいロゴを作り、イベント・地産品に活用します。

明日へつなぐ事業へ

林崎区地域協議会は、「地域活性化の方向性」を地域独自の予算事業につなげるため、 地域協議会委員が6つの構成要素別に事業の提案を行い、新たに検討委員会を設置し 協議を進めることとしました。

6

	検討内容	
ı	令和5年5月15日	・地域活性化の方向性に係る提案事業の確認及び受け皿団体の検討
	令和5年6月19日	・地域協議会は、令和6年度に向けた地域独自の予算事業の提案を「かきざき空き家利活用協議会」設立、運営のみとする。・今後は令和7年度の提案に向けて、米山をメインにして3事業程度に絞り込み関係する団体と話し合いを進める。
	令和5年8月22日	・メダカの育成、鮭の遡上、山並みパノラマ写真、古道の再現、キャンプ、サウナ等を事業の 候補として揚げる。
	令和5年10月17日	・令和7年度以降に取組を検討する地域独自の予算事業リストを検討。
	令和5年12月19日	・前回会議において発言があった3事業(メダカの育成、鮭の遡上、サウナ・キャンプ)の予算化 に向けた協議を行った。
		7



にぎわいのある柿崎を目指して、 アイディアを事業化

- 柿崎を活性化するアイデアを事業に!
- ■私たちが、小さな一歩を踏み出すことが「地域活性化」につながるはずです。
- 明日へつなぐ事業検討委員会は次年度からの協議会に検討案を引き継ぎ、関係団体と協力して、アイディアの予算化、事業化を目指してまいります。

9

柿崎の多様な魅力を世界に発信し、柿崎を元気に!

来ねかね・・

ここに、あるでね・・・

What you are looking for is in here!

「はまなすバス」の運行状況

令和6年2月25日 NPO法人柿崎まちづくり振興会



NPO法人 柿崎まちづくり振興会 有償運送車両 新潟県交第6号

【1 運行開始】

柿崎まちづくり振興会が、廃止された路線バスの代替えとして運行するコミュニティバス・交通空白地有償運送は、令和5年9月14日に新潟県の「新潟県交第6号」として登録され、10月2日から8人乗り乗用車を「はまなすバス」として運行を始めました。

【2 運行は8便です】

運行便数は1日8便で、1便と4~8便が予約に応じて運行するデマンド便。2便が定時・定路運行の黒岩線、3便が定時・定路運行の水野線です。土・日、祝日、年末年始を除く平日運行ですが、予約なしで運行する定時・定路便がありますので、計画運行日は全て運行しています。運行回数は、計画640便に対し417便(65.2%)です。

【3 現在の収支状況】

はまなすバス関係の収支は、9月下旬から1月末までの収入額は、約17万円、5月からの支出額は、約151万円です。今後、上越市から負担金の支援を受けます。

【4 利用状况】

はまなすバスの利用登録申請をされた世帯は、1月10日現在で80世帯です。このうち実際に乗っていただいている人は、約40人です。利用目的は、通勤、通院、買い物、学生、その他です。また、米山登山のために乗られた人、水野線で地域巡りをされた人もありました。

利用登録すると乗車賃は、一回の乗車につき大人200円、子ども100 円です。利用登録がない場合は一律500円です。

利用の傾向としては、定時・定路便の第2便の黒岩線は一定程度の利用がありますが、3便の水野線では米山寺~水野~下牧~岩野の間での利用者は今のところありません。僅かに利用者があるのは、水野方面を回った後の「くろかわ診療所」から柿崎への運行途中での利用者です。

【5 利用者の反応】

利用者からは、「乗車賃200円は安い」、「乗降口が低くて乗りやすい」、「家の前まで来てもらって助かる」と好評をいただいている反面、「通院の予約時間にちょうど良い便がない」、「買い物が終わった時に乗れる便がない」という声もあります。

柿崎区には、頸城自動車・頸北観光バスの浜線や山直海線と頸城ハイヤーの営業所があります。路線バスやハイヤーを利用しながら、柿崎区にある公共交通機関を上手に使っていただきたいと思っています。

【6 今後に向けて】

はまなすバスの運行を開始して4か月余経ちました。12月22日の降雪では倒木による通行不能などもありました。これからも降雪、荒天が心配です。3月までの利用者の推移、運行状況等を見ながら、また、JRのダイヤ改正等に合わせて、必要に応じて新年度の運行形態を見直ししたいと考えています。

はまなすバスの運行状況

番号	項目	10月	11月	12月	1月	計
1	計画運行日	21 日	20 日	20 目	19日	80日
2	実際運行日	21 日	20 日	20 日	19日	80 日
3	計画運行回数	168 便	160 便	160 便	152 便	640 便
4	実際運行回数	104 便	106 便	105 便	102 便	417 便
5	日平均運行回数	5.0 便	5.3 便	5.3 便	5.4 便	5.2 便
6	利用者数	120 人	149 人	128 人	117人	514 人
7	日平均利用者数	5.7人	7. 5 人	6.4 人	6.2 人	6.4 人
8	1 便当り利用者数	1. 15 人	1. 40 人	1. 22 人	1. 15 人	1. 23 人
9	運行距離	2, 574 km	2, 533 km	2, 519 km	2, 431 km	10,057 km
1 0	日平均運行距離	122.6 km	126.7 km	126.0 km	127.9 km	125.7 km
1 1	1 便当り運行距離	24.8 km	23.9 km	24.0 km	23.8 km	24.1 km
1 2	給油量	232.37 0	197.64 0	266.04 0	253.72 0	949.77 0
1 3	回数券利用料	21,400円	25,400円	21,600円	19,600円	88,000円
1 4	現金利用料	2, 400 円	5, 900円	3,800円	4,100円	16,200円
1 5	利用料計	23,800円	31,300円	25,400円	23,700円	104,200円
1 6	日平均利用料	1, 133円	1,565円	1,270円	1,247円	1,303円
1 7	1 便当り利用料	289 円	295 円	242 円	232 円	250円

月別運行日計表 (10月分)

日	2	3	4	5	6	10	11	12	13	16	17	18	19	20	23	24	25	26	27	30	31	計
曜日	月	火	水	木	金	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	21日
実運行回数 (回)	4	5	5	2	5	6	5	4	6	5	5	5	4	6	5	5	8	4	5	5	5	104
利用人数 (人)	3	5	4	3	6	6	4	5	8	5	6	6	5	9	6	7	11	5	7	4	5	120
1運行当り利用者数 (人)	0.7	1	0.8	1.5	1.2	1	0.8	1.25	1.3	1	1.2	1.2	1.25	1.5	1.2	1.4	1.4	1.25	1.4	0.8	1	1.15
運行距離 (km)	105	125	127	59	127	148	125	110	152	113	122	125	103	143	120	129	162	97	123	134	125	2,574
1運行当り運行距離 (km)	35	25	25.4	29.5	25.4	24.7	20.8	27.5	25.3	22.6	24.5	25	25.8	23.8	24	25.8	20.3	24.25	24.6	26.8	25	24.8
運行時間 (時:分)	4:19	5:30	5:14	3:05	5:45	6:09	5:10	4:29	6:20	4:25	5:30	5:30	4:14	7:21	5:05	5:20	6:43	4:05	4:52	5:19	5:05	109:30
1運行当り運行時間(時:分)	1:26	1:06	1:03	1:33	1:09	1:02	1:02	1:07	1:03	0:53	1:06	1:06	1:04	1:14	1:01	1:04	0:50	1:01	0:58	1:04	1:01	1:04
給油量 (ℓ)					44.26			38.14			36.71			33.96			37.32				41.98	232.37
														10/22								
各便ごとの利用者数																						
1便 (人)	1	1	1		1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	17
2便 (人)	1	2	1	3	1	2	1	1	1	2	2	2	2	2	1	2	5	2	3	1	1	38
3便 (人)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	0	0	1	0	0	6
4便 (人)						1			2					1			1					5
5便 (人)								1					1				1					3
6便 (人)		1	1		2	1	1	3	2	1	1	1	2	2	1	2	1	2	1	1	2	28
7便 (人)	1	1	1		2	1	1		2	1	1	1		2	2	1	1	1	1	1	1	22
8便 (人)																	1					1
回数券乗車賃(円)	400	1,000	800	400	1,200	800	800	1,000	1,600	1,000	1,000	1,200	600	1,800	1,200	1,400	1,400	1,000	1,200	600	1,000	21,400
現金乗車賃(円)	0	0	0	200	0	400	0	0	0	0	200	0	400	0	0	0	800	0	200	200	0	2,400

 目的外走行距離
 15
 1
 2
 2
 20

 10/22
 2
 2
 2

計画運行日 21 日 月間利用者数 120 人 実際運行日 5.7 人/日 21 日 日平均利用者数 計画運行回数 (便) 計画運行回数当り 0.7人 168 便 実際運行回数 (便) (61.9%) 実際運行回数当り 1.15 人 104 便

日平均運行回数(便) 5 便 (104÷21)

月別運行日計表 (11月分)

日		1	2	6	7	8	9	10	13	14	15	16	17	20	21	22	24	27	28	29	30	計
曜日		水	木	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	金	月	火	水	木	20日
実運行回数 ((回)	7	3	4	5	6	7	7	5	5	6	3	6	6	6	5	5	4	4	7	5	106
利用人数 ((人)	18	5	5	5	8	7	7	5	5	10	4	7	7	8	8	7	7	8	8	10	149
1運行当り利用者数 ((人)	2.6	1.7	1.3	1	1.3	1	1	1	1	1.7	1.3	1.2	1.2	1.3	1.6	1.4	1.8	2	1.1	2	1.4
運行距離 ((km)	165	80	105	127	139	141	167	111	124	143	79	137	143	138	125	124	107	100	156	122	2,533
1運行当り運行距離 (ト	km)	23.6	26.7	26.3	25.4	23.2	20.1	23.9	22.2	24.8	23.8	26.3	22.8	23.8	23	25	24.8	15.3	25	22.3	24.4	23.9
運行時間 (時:	分)	6:10	3:30	4:33	5:05	5:17	5:45	6:05	4:52	5:35	6:20	3:40	5:32	5:55	5:40	5:15	4:55	4:25	4:25	5:58	4:45	103:42
1運行当り運行時間(時	:分)	0:53	1:10	1:08	1:01	0:53	0:49	0:52	0:58	1:07	1:03	1:13	0:55	0:59	0:57	1:03	0:59	1:06	1:06	0:51	0:57	0:59
給油量 ((1)			34.53				45.46			37.16				42.91			37.58				197.64
各便ごとの利用者数																						
1便	(人)	1		1	2	1		1	1	2	1		1	1	1	1	1	2	2	1		20
2便	(人)	5	1	2	1	2	1	1	2	1	4	1	2	2	3	1	2	3	2	1	6	43
3便	(人)	3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	1	2	0	0	15
4便	(人)	3					1	1			2									3	1	11
5便	(人)	2					1	2						1	1					1	2	10
6便	(人)	2	1		1	2	2	1	1	1	2	2	2	2	1	2	3		2	1	1	29
7便	(人)	2		1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	2	1	1		1		18
8便	(人)					1	1						1									3
回数券乗車賃	(円)	3,400	1,000	1,000	1,000	1,400	1,400	1,400	600	800	1,400	600	1,400	1,200	1,400	1,200	1,200	1,200	1,400	1,400	1,000	25,400
現金乗車賃	(円)	200	0	0	0	200		0	700	200	1,200	200	0	200	500	700	200	200	200	200	1,000	5,900

目的外走行距離 2 1 3

月間利用者数 149 人 (11月24日現在) 計画運行日 20 日 実際運行日 20 日 日平均利用者数 7.5 (149人/20日) 計画運行回数 (便) 160 便 計画運行回数当り 0.9 人(149人/160便) 実際運行回数 (便) 106 便 実際運行回数当り 1.4 (149人/106便) (66.3%)

日平均運行回数(便) 5.3 便 (106便/20日)

月別運行日計表

(12月分)

日	1	4	5	6	7	8	11	12	13	14	15	18	19	20	21	22	25	26	27	28	計
曜日	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	20日
実運行回数 (回)	6	4	5	6	4	7	4	4	5	5	6	4	6	6	6	4	4	6	6	7	105
利用人数 (人)	7	3	4	9	3	10	3	7	4	8	10	4	7	10	6	2	4	7	9	11	128
1運行当り利用者数 (人)	1.2	0.8	0.8	1.5	0.75	1.4	0.75	1.75	0.8	1.6	1.7	1	1.2	1.7	1	0.5	1	1.2	1.5	1.6	1.21905
運行距離 (km)	138	106	124	142	102	170	105	106	122	110	141	105	141	144	124	103	111	138	143	144	2,519
1運行当り運行距離 (km)	23	26.5	24.8	23.7	25.5	24.3	26.25	26.5	24.4	22	23.5	26.3	23.5	24	20.7	25.8	27.5	23	23.8	20.6	23.9905
運行時間 (時:分)	5:50	4:35	5:18	6:00	4:05	6:20	4:25	5:07	5:00	4:50	6:25	4:30	5:30	5:35	5:50	6:42	4:50	5:40	6:00	6:10	108:42
1運行当り運行時間 (時:分)	0:58	1:09	1:04	1:00	1:02	0:54	1:06	1:17	1:00	0:58	1:04	1:08	0:55	0:56	0:58	1:41	1:13	0:57	1:00	0:53	1:02
給油量 (ℓ)	45.97			36.47			36.97			33.97			32.92			41.72			38.02		266.04
各便ごとの利用者数																					
1便 (人)	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1		1	1	1	1	1	18
2便 (人)	3	1	1	2	1	3	2	3	1	2	4	1	2	2	2	0	1	2	3	4	40
3便 (人)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	5
4便 (人)				2		2				1	1				1					1	8
5便 (人)	1					1			1	2			1	4	1			1	1	2	15
6便 (人)	1		1	2	1	2		3		2	1		1	1	1			2	2	2	22
7便 (人)	1	1	1	1		1	1		1		2	1	1	2	1	1	2	1	2	1	21
8便 (人)																					0
回数券乗車賃(円)	1,400	600	800	1,400	600	1,800	600	1,200	800	1,600	1,400	600	1,200	1,600	800	200	800	1,200	1,400	1,600	21,600
現金乗車賃(円)	0	0	0	400	0	200	0	200	0	0	600	200	200	400	400	0	0	200	400	600	3,800

目的外走行距離 1 2 1 1 3

23日 (土) 原田オートへ

大雪

計画運行日 20 日 月間利用者数 128 人 実際運行日 20 日 日平均利用者数 6.4 人 (128人÷20日) 計画運行回数 (便) 160 便 計画運行回数当り 0.8人 (128人÷160日) 実際運行回数 (便) 105 便 (65.6%) 実際運行回数当り 1.2 人 (128人÷105便) 日平均運行回数(便) 5.25 便 $(105 \div 20)$

月別運行日計表 (1月分)

日	4	5	9	10	11	12	15	16	17	18	19	22	23	24	25	26	29	30	31	計
曜日	木	金	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	木	金	月	火	水	19日
実運行回数 (回)	5	6	5	5	6	6	4	6	7	6	5	5	5	5	5	5	4	6	6	102
利用人数 (人)	4	6	5	8	8	6	3	6	7	9	6	6	6	4	7	7	6	6	7	117
1運行当り利用者数 (人)	0.8	1	1	1.6	1.3	1	0.75	1	1	1.5	1.2	1.2	1.2	0.8	1.4	1.4	1.5	1	1.2	1.147059
運行距離 (km)	122	135	122	124	142	135	104	134	158	137	122	124	124	121	122	127	104	138	136	2,431
1運行当り運行距離 (km)	24.5	22.5	24.4	24.8	23.7	22.5	26	22.3	22.6	22.8	24.4	24.8	24.8	24.2	24.4	25.4	26	23	22.7	23.83333
運行時間 (時:分)	5:05	6:05	5:05	5:17	5:50	5:20	4:26	5:50	5:55	5:42	5:10	4:50	5:15	5:23	5:25	5:20	4:35	5:25	5:37	101:35
1運行当り運行時間 (時:分)	1:01	1:01	1:01	1:03	0:58	0:53	1:07	0:58	0:51	0:57	1:02	0:58	1:03	1:05	1:05	1:04	1:09	0:54	0:56	1:00
給油量 (ℓ)	32.19			36.08			38.65			39.11				45.63		29.23			32.83	253.72
各便ごとの利用者数																				
1便 (人)	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	21
2便 (人)	1	1	1	2	2	2	1	1	2	3	3	3	3	1	3	2	3	2	3	39
3便 (人)	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	1	8
4便 (人)					1				1									1	0	3
5便 (人)								1	1	1		1								4
6便 (人)	1	1	1	1	2	1		1	1	2	1		1	1	2	2		1	1	20
7便 (人)	1	1	1	1	1	1	1	2		1	1	1	1	1	1		1	1	1	18
8便 (人)		1				1			1							1				4
回数券乗車賃(円)	800	400	600	1,400	800	1,000	600	1,200	1,400	1,800	1,000	1,200	1,000	800	1,000	1,200	1,200	1,000	1,200	19,600
現金乗車賃(円)	0	800	400	200	800	200	0	0	0	0	200	0	200	0	400	500	0	200	200	4,100

目的外走行距離 2 1 3 2

 $(102 \div 19)$

5.37 便

日平均運行回数 (便)

洗車 洗車 1/20(±)修理

19 日 117 人 計画運行日 月間利用者数 実際運行日 19 日 日平均利用者数 6.2 人 (117人÷19日) 計画運行回数 (便) 158 便 19日×8便 計画運行回数当り (117人÷152便) 0.8人 実際運行回数 (便) 102 便 実際運行回数当り (67.1%) 1.1 人 (117人÷102便)

車両運行日報(車両No.上越500さ9290)

【記入例】

運行管理者

	令和 5 4	₹10月25日(水	曜日)	(天候) 晴れ	出庫時キ	- 口数: 13,	8 5 3
便	運転者	運行時間	主な運行先	入庫時キロ数(走行距離)	乗車人数	乗車 回数券	車賃 現金
1	Α	6:50 ~ 7:35	水野	13875 (22)	1人	2 枚	0 円
2	Α	8:10 ~ 9:35	黒岩	13909 (34)	5人	4 枚	600 円
3	K	9:40 ~ 11:15	水野	13936 (27)	0人	0 枚	0 円
4	Α	11:50 ~ 12:20	岩手	13949 (13)	1人	0 枚	200 円
5	В	13:40 ~ 14:17	芋島	13966 (17)	1人	2 枚	0 円
6	В	15:30 ~ 16:08	松留	13985 (19)	1人	2 枚	0 円
7	В	16:56 ~ 17:42	水野	14007 (22)	1人	2 枚	0 円
8	В	18:00 ~ 18:27	下小野	14015 (8)	1人	2 枚	0 円

[※]運行時間には、健康確認・始業点検・終業点検・給油・洗車の時間を含める。

健 康 確 認

運行便	1	2	3	4	5	6	7	8	備考
確認事項	Α	Α	K	Α	В	В	В	В	胂石
酒気帯び確認	0.00	✓	0.00	√	0.00	√	√	>	
体温	35.6	✓	36.0	✓	36.4	✓	✓	✓	
前夜の睡眠時間	7	✓	7	✓	8	✓	✓	✓	
腹痛、吐き気、下痢等	✓	✓	√	✓	✓	✓	✓	✓	
その他の体調不良	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
確認者	木下	_	丸	_	新部	_	_	_	

車 両 点 検

運行便 点検事項	1	2	3	4	5	6	7	8
外回り	>	>	>	>	>	>	>	>
ライト、方向指示器	>	>	>	>	>	>	>	>
タイヤ	~	✓	✓	√	√	✓	√	✓
内部	✓	>	>	✓	✓	>	✓	✓

運行便 点検事項	1	2	3	4	5	6	7	8				
エンジン	>	>	>	>	>	>	>	>				
ブレーキ	~	~	✓	~	~	✓	~	✓				
その他特記事項	その他特記事項 給油、洗車、修理等のとき (走行距離、時間、担当者等を記入)											
8 便の行く途中で給油												

給 油	37.32ℓ
-----	--------

[※]主な運行先はデマンド運行のときに記入。給油・洗車のときはその旨記載。

はまなすバス運行時刻表

停		1便	2 便	3 便	4 便	5 便	6 便	7便	8便
留		(デマンド)	(黒岩線)	(水野線)	(デマンド)	(デマンド)	(デマンド)	(デマンド)	(デマンド)
所 番	柿崎駅・上り(柏崎方面から)	6:22	8:13	9:19	11:57	13:07	15:33	16:48	18:09
号	柿崎駅・下り(直江津方面から)	6:51	8:09	9:38	11:24	13:36			18:03
1	柿崎コミプラ前	6:50	8:10	9:55	11:55	13:40	15:30	17:00	18:10
2	柿崎駅前	-	8:14	9:59					
3	柿崎病院玄関前	_	8:17	10:02	-				
4 5	柿崎病院前 山谷入口	-	8:17 8:18	10:02 10:03	_				
6	<u> </u>	-	8:19	10:03					
7	下小野学校前	-	8:23	10:04					
8	下小野村中	-	8:25	10:10	-				
9	上小野	-	8:27	10:12	_				
10	高畑		8:28	10:13					
11	岩野		8:29	10:14	_				
12	密蔵院前			10:16					
13	水野	-		10:23	-				
14	下牧	-		10:25	_				
15	平沢			10:28	-				
16	岩野公民館前	予		10:33	_				
17	岩野	約		10:34					
18	*************************************	に	8:30	10:35	_				
19	(下灰庭)	よ	0.00	10.00	-	予約に	よるデ、	マンド 運	② 行
20	芋の島西	る	8:32	10:37	-	3 43 1			- 13
21	 くろかわ診療所前	デ	8:34	10:39	_	デマンド運	2行は		
22	<u></u> 芋島東	₹ -	8:35			竹島 七ヶ	地区、黒川	1. 里岩州区	
23	上中山番場	ン	8:39		_		、馬正面、		
24	(上中山入坪)	ド	0.03		-	1 M(/11/6)E	т мэтгих	170 25 - 2 - 2 - 2	, cæn
25	猿毛	運	8:41		_				
26	城の腰	行	8:45		-				
27	黒岩		8:49						
28	南黒岩		8:52						
29	東横山入口		8:58						
30	松留		9:03						
31	上中山	_	9:04						
32	芋の島東		9:07						
33	くろかわ診療所前		9:08						
34			9:10	10:41					
35	(下灰庭)		1 1		_				
36	 米山寺		9:12	10:43	-				
37	岩野		9:13	10:44					
38	高畑		9:14	10:45					
39	上小野		9:15	10:46					
40	下小野村中		9:17	10:48					
41	下小野学校前		9:19	10:50					
42	JAはまなす支店前		9:25	10:54					
43	山谷入口		9:24	10:55					
44	柿崎病院玄関前	_	9:26	10:57					
45 46	柿崎病院前		0-20	11.00					
46 47	柿崎駅		9:29	11:00					
47	柿崎コミプラ前		9:33	11:04					

²便、3便の水野、黒岩方面の山谷入口以降は、自由乗降とする。

²便、3便の水野、黒岩方面へ運行のとき、柿崎コミプラ前~山谷入口間は乗車のみと図る。

²便、3便の柿崎方面へ運行のとき、山谷入口~柿崎コミプラ前間は降車のみとする。

デマンド便における旭町交差点~柿崎コミプラ間の乗降は、2便、3便と同様とする。

NPO法人柿崎まちづくり振興会 はまなすバス運行路線・区域図

